

後期生徒会認証式挨拶 「正しい民主的な社会人となる基礎を養うために」
ただいま、後期生徒会役員および議員、委員の認証をいたしました。

まずは、前期の役員、議員（室長）、委員のみなさん、お疲れ様でした。
前期の認証式場で、生徒会の役員や委員の仕事について、こんな説明をしました。
生徒会の役員や委員は、「当番」であると同時に「係」であるという説明です。

先日行われた体育大会では、様々な委員会が与えられた役割をしっかりとこなしてくれました。おかげで、無事体育大会を終えることができました。大変喜ばしいことです。これは「当番」としての側面です。



また、生徒会執行部が提案し、生徒議会で決議し実現したものに、3年生のトイレ横にある手洗い場の利用の再開があります。これによって、昼食時の混雑が緩和されたと聞いています。これは、学校生活をより豊かにする「係」活動の側面といえるでしょう。みなさんがこれから正しく利用することで、今回手にした便利さを手放すことのないようにしていきましょう。会長をはじめとした執行部、生徒議会の議員のみなさん、努力が報われましたね。

今紹介したものは一例ですが、このように「当番」と「係」の両方の性質を併せ持った活動が生徒会活動です。後期も楽しい学校生活の実現に向けて活動を続けてください。

さて、生徒会役員選挙立会演説会で、生徒会の目的について紹介しました。

第2章 目的 第2条 本会は、会員が互いに協力し、助け合って、楽しい学校生活を生徒自身の手によって積極的に前進させ、将来の社会生活における正しい民主的な社会人となる基礎を養うことをその目的とする。



生徒会の目的とは、みなさん全員が、みなさん自身の手で、楽しい学校生活を進めていくことであり、生徒会は、みなさん全員のものであることを確認しました。そして、楽しい学校生活を進めていくリーダーとして、生徒会役員がいるのだとお話しました。

そして、もし、生徒会役員が今後提案する楽しい学校生活が自分の考えている楽しい学校生活と少し違うなと感じたなら、議員・室長さんを通じて議会で話し合えばよいのです。それが、先ほど紹介した生徒会会則の目的である、将来の社会生活における正しい民主的な社会人となる基礎 というものです。

話し合いを重ねて、楽しい学校生活を協力して実現できるようみなさんに期待して、本日のお話を終わります。
(石原正教)